

岐阜メモリアルセンター長良川競技場における事故の再発防止策について

岐阜県スポーツ協会では先に発生した、「折り畳み式パイプ椅子破損による指先端断裂事故」を重く受け止め、岐阜メモリアルセンターでの物品及び設備の総点検を行い、下記のとおり再発防止に向けた取り組みを実施しております。ご利用者各位のご協力をお願いいたします。

○設備及び物品の点検強化

- ・定期的な点検の頻度を、「2か月に1回」から「1か月に1回」に増やします。
- ・溶接部、接合部、座面の劣化や亀裂の有無を重点的に確認します。
- ・点検結果を記録し、管理台帳にて保管します。

○老朽化した椅子の更新

- ・安全基準に適合した製品への更新を推進します。

○使用時の職員の対応

- ・ご利用者様に使用前点検等協力を依頼します（別紙）。
- ・職員による巡回頻度を増やします。

●今後の取り組み

当協会は、ご利用者様が安心して安全にスポーツ活動等に取り組める環境を確保するため、定期的に安全対策を見直し、改善を継続してまいります。また、ご利用者様からのご意見、ご要望を可能な限り施設運営に反映いたします。

令和7年12月25日

（公財）岐阜県スポーツ協会